

## VAPORESSO ARMOUR ULTRA ユーザーマニュアル(日本語翻訳)

### ■ 使用説明 (USE INSTRUCTIONS)

#### 1. タンクの取り付け

タンクのベースをねじ込んでバッテリーに取り付けてください。  
しっかり接続されていることを確認してください。

#### 2. コイルの交換

タンクからベースを取り外します。  
タンクから古いコイルを引き抜きます。  
新しいコイルをタンクに取り付けます。  
ネジ式ベースを元の位置に取り付けます。

#### 3. リキッドの充填

リフィル用トップキャップを押し開けます。  
穴からリキッドを注入し、充填完了後はトップキャップをしっかり閉じてロックします。  
コイルにリキッドが完全に浸透するまで 5 分待ってください。

#### 4. エアフロー調整

吸気量を調整するには、タンク上部のエアインレットリングを回してください。

#### 5. 電源オン/オフ

電源ボタンを 2 秒以内に 5 回押してオン/オフを切り替えます。

#### 6. 出力調整

ARMOUR ULTRA は高性能な GTi コイルプラットフォームを使用しており、  
ベイピング前に推奨出力に注意してください。

#### 🔧 GTi デュアルメッシュコイル

- GTi 0.2Ω デュアルメッシュ → 推奨出力 : 60~75W
- GTi 0.4Ω デュアルメッシュ → 推奨出力 : 50~60W

#### 7. ベイピング開始

電源ボタンを押して、優れたベイピング体験を楽しんでください。

#### 8. バッテリー充電

TYPE-C USB ポートのシリコンプラグを開け、USB ケーブルを接続します。  
Type-C ケーブルをバッテリーに接続すると、画面に残りの充電時間が表示されます。

付属の USB ケーブル、または認証済みの Type-C ケーブルを使用してください。

最適な充電性能と安全性のため、認証済みの充電器を使用してください。

破損・摩耗・低品質のケーブルや充電器は使用しないでください（危険や故障の原因になります）。

充電中は適切な換気を行い、高温・湿気・可燃性環境を避けてください。

---

## 9. デバイスのロック／解除

ロックボタンをスライドするか、電源ボタンを 4 回押してすべてのボタンをロック／解除します。

---

## 10. モード変更

電源ボタンを 3 回連続で押すとメニュー設定に入ります。

---

### A. モード選択

F(t)モード（高出力・デフォルト）

---

#### BOOST モード

BOOST モードは、電圧出力を調整してフレーバーと蒸気生成を最適化することで性能を向上させます。

出力を増加させることで、より強烈な体験を提供し、豊かな風味と大量のクラウド（煙）生成を実現し、満足感のあるベイプを可能にします。

---

#### PULSE モード（デフォルト出力）

PULSE モードは、一定の温度を維持するためにパワーカーブを制御し、バランスの取れたベイピング体験を提供します。

このモードは、最初から最後まで滑らかで安定したフレーバーを提供し、よりコントロールされた均一な出力に適しています。

---

#### ECO モード（ノーマル出力）

ECO モードは一定出力ワット数の通常モードです。コイル抵抗に応じて最適なワット数を調整できます。

ベイピング時間は BOOST および PULSE モードより長くなります。

---

### TC-Ni / SS / Ti : 温度管理モード

#### a. 温度調整

「UP（上）」または「DOWN（下）」ボタンを押して温度を調整します。

現在の温度が最大または最小値に達した場合、再度ボタンを押すことで華氏（°F）と摂氏（°C）の切替が行われます。

---

#### b. スタートパワー設定（5W～80W）

「UP」ボタンと電源ボタンを同時に 1 秒間押し続けると、開始出力を調整できます。

---

#### c. TCR ロックの有効化／無効化

「DOWN」ボタンと電源ボタンを同時に 1 秒間押し続けることで、温度制御抵抗（TCR）ロックのオン／オフを切り替えます。

---

### B. 設定：システム設定

#### a. SMART 機能

タンクを装着すると、システムが最適な出力設定を自動で推奨します。

BOOST、PULSE、ECO モード中に「DOWN」ボタンと電源ボタンを長押しすると、SMART 機能のオン／オフを切り替えます。

※注意：SMART 機能は GTi コイルプラットフォームにのみ対応しています。

---

## **b. WATT LOCK**

この機能を有効にすると、「UP」と「DOWN」ボタンはロックされますが、電源ボタンは使用可能です。

---

## **c. THEMES (テーマ)**

テーマ選択により、デバイスの表示インターフェースをカスタマイズできます。

---

## **d. PUFFS (吸引回数)**

過去 5 日間の吸引回数を確認できます。また、この画面で吸引回数をリセットできます。

---

## **e. BRIGHT (明るさ)**

表示画面の明るさを 10～100 の範囲で調整できます。

---

## **f. TCR LOCK**

この機能は TC-SS / Ni / Ti モードで適用されます。

有効にすると、温度制御抵抗がロックされ、安定した出力になります。

---

## **g. DEFAULT (初期化)**

工場出荷時の設定にリセットします。

---

## **🛡️ PROTECTIONS (保護機能)**

### **1. 短絡保護 & 低抵抗保護**

負荷抵抗が 0.1Ω 未満の場合、電源ボタンを押すと短絡保護が作動し、出力が停止します。

画面には「SHORT ATOMIZER」と表示されます。

---

### **2. 低抵抗保護**

負荷抵抗が 0.1Ω 未満の場合、電源ボタンを押すと低抵抗保護が作動し、出力が停止します。

画面には「LOW RESISTANCE」と表示されます。

---

### **3. 無負荷保護**

負荷抵抗が検出されない場合、電源ボタンを押すと無負荷保護が作動し、出力が停止します。

同時に画面には「CHECK ATOMIZER」と表示されます。

---

### **4. 高抵抗保護**

負荷抵抗が 5Ω を超える場合、電源ボタンを押すと高抵抗保護が作動し、出力が停止します。

同時に画面には「CHECK ATOMIZER」と表示されます。

---

### **5. 低電圧保護**

バッテリー電圧が 3.3V 未満の場合、電源ボタンを押すと低電圧保護が作動し、出力が停止します。同時に画面には「BATTERY LOW」と表示されます。

---

## 6. PCBA (プリント基板) 保護

基板温度が 60~75℃に達すると、「OVER HEAT」と表示され、出力が停止します。

---

## 7. 過充電保護

充電中、バッテリー電圧が 4.1V  $\pm$ 0.05V に達すると、画面に「100%」と表示されます。

---

## 8. USB 高電圧入力保護

充電器を接続した際、USB ポートへの入力電圧が 6V を超え 30V 未満の場合、充電は停止されます。

---

## 9. 過充電保護

充電中、バッテリー電圧が 4.2V  $\pm$ 0.3V に達すると、画面に「100%」と表示されます。

---

## 10. 自動シャットオフ保護

電源ボタンを 10 $\pm$ 1 秒間押し続けると、デバイスは出力を停止します。

同時に OLED 画面には「OVER TIME」と表示されます。

---

## ⚠ 注意 (CAUTIONS)

1. 使用しないときはデバイスの電源を切ってください。
  2. 充電中のデバイスを放置しないでください。
  3. デバイスを落としたり、投げたり、乱暴に扱わないでください（故障の原因になります）。
  4. 適切な電流・電圧範囲の標準 USB 出力充電器を使用してください。
  5. 水や可燃性のガス、液体から遠ざけてください。
  6. 直射日光、ほこり、湿気、衝撃にさらさないでください。
  7. 極端な温度にさらさないでください。  
(推奨温度範囲：使用時 -10~60℃ / 14~140°F、保管時 -10~45℃ / 14~113°F)
  8. 電子機器のリサイクル：本製品は家庭ごみとして廃棄せず、電気電子機器の回収場所へ持ち込んでください。
  9. バッテリーのリサイクル：バッテリーも家庭ごみとして廃棄せず、専用の回収場所へ持ち込んでください。
  10. 修理は VAPORESSO のみが行ってください。自己修理は故障や怪我の原因になります。
  11. 最良の性能のため、バッテリーとポッドの接続部の端子を清潔に保ってください。
  12. 航空機内や気圧変化の大きい環境では、液漏れや故障を防ぐため、ポッドとバッテリーを分けて保管し、リキッドの注入は避けてください。
-